

全員協議会会議録

- 1 日 時 令和6年4月24日（水） 11時30分開会 11時46分閉会
- 2 場 所 第2委員会室
- 3 出席議員 山本奈央・田村幸紀・只野敏彦・川上 均・中河つる子・鈴木孝寿・
橋本晃明・桜井崇裕・佐藤幸一・西山輝和・中島里司・深沼達生・
議長：山下清美
- 4 事務局 事務局長：大尾 智、次長兼総務係長：川口二郎
- 5 議 件
 - (1) 議会運営委員会からの報告事項について
 - ・西部4町議会議員交流会について
 - ・議会活性化について
 - ・議会報告会と町民との意見交換会について
 - (2) 議員会会長からの報告事項について
 - ・清水町クリーンデーへの参加について
 - (3) その他
- 6 会 議 録 別紙のとおり

【開会 11:30】

(1) 議会運営委員会からの報告事項について

- ・西部4町議会議員交流会について
- ・議会活性化について

山下議長：只今より全員協議会を開催する。今日は議運関係からが中心である。西部4町の議員の交流会について、先ほど議員会の役員の方々に相談だけさせていただいて、今年の交流会についてどうするかという部分については、それぞれ議員会の中で考えていくということで、この議案については相談中ということで了解いただきたいと思う。続いて議会活性化について議運委員長から報告がある。

橋本議員：議会の活性化についてあるが、これまで議運の中で検討してきたことについて報告をさせていただきたいと思う。まず令和5年の5月から始めて、報告書の調査事項の検証は済んでいる。それから議会活性化に向けて研修会、先進議会の視察研修の実施というのも令和5年6月の芽室町議会をはじめ進めてきているところである。大項目ごとに論点を整理し中間報告を行ってまいりたい。中間報告については4回ほど予定している。その都度全員協会に報告しながら常任委員会での協議をしていただきたいと思う。方向性が決まった事項については、最終報告を待たずに都度実施してまいりたい。スケジュール等については資料2ページ、3ページに検討項目と実施時期について書いてある。予算に関わる部分であるとか、議論を早くに進めた方が良いというものについては、青色の字で書かれた部分を取り組んでいこうというものである。予算にかかる部分で言えばIT化の推進の中でのタブレット化については、早期に進めて方向を検討していかないと予算に間に合わないということもあるので、それについては青字で書いてある。これらについてはそれぞれ検討しながら報告してまいりたいと考えている。

山下議長：検討している部分のスケジュール感、時期的な部分について説明があった。議運の方で進めているので、これに対して色々な部分が個人個人で話があれば出していただきながら議運の委員の方に伝えていただく形になると思う。

橋本議員：追加させていただきたいが、IT化、タブレット化については浦幌町議会を視察する予定をしている。

山下議長：IT化の関係については、浦幌に勉強に行く予定だということで追加があった。今途中経過を報告したが、特に質問とか伝えたいことがあれば意見を出していただきたいと思う。

鈴木議員：至極ごもっともな流れでいいと思うが、新人議員がすごく多い中やっていく中で、最初にやるべきは、今まであったルールを守るとは言わないし、でも我々のルールは基本規則で全部縛られている。慣習慣例でやっているわけではなくて、その勉強をまずした方が、これと同時にやるなら、これをやるにしてもルール知らない中でやっていくと一本化にならない。枝葉末節だけ頑張っても幹が何もなっていなければ、京都の産寧坂じゃないけれど桜の木も折れてしまう。本来やるべき所というのは、もう少しルールブックを見ながら勉強するとか、基本

中の基本を皆で確認し合いながらやるというのが必要と思っている。それが見当たらなかったの、再度またそういう部分プラスアルファで検討してほしい。

橋本議員：議会の活性化の中で議論するというものも、町民との意見交換会の中でもあったし、都度色々な課題が出てきて、そういう形でまとめているが、議会のルールとか進行、議事の仕方については、当然別途必要な議論をしていかなければならないということで、例えば、先日鈴木議員からも出されていた、スマートフォンの使い方であるとか、審議の中での質疑回数3回というものをどのように勘定するかというの、これまでの議運の議論の中で上がっている。最近で言えば研修会は当然であるけれども、それを待たずに予算委員会、決算審議の主旨とか、狙うところと実際のその細かに質疑や討論に書かれている部分と若干解釈に必要な部分もあるので、それらについては議運で整理して皆さんにお諮りしたいと考えている。

鈴木議員：3回質問というのは規則上決まっている、これを2回にする、1回にするということはない。ここでまずちょっとずれている。基本中の基本をわからない中で次に行こうと言ってもうまくいくわけがない。私みたいなちょっとだけ知っている、いつも寝る前にずっと見ている、見てないけれど、そういう部分で皆でざっくばらんにやっていく場所というのは必要だと思うし、ざっくばらんでも何でもいいけれども、やらないで例えば3回の質問はどうかと言っている時点で私は終わっていると思う。これは決まりだから、権利だから議員の。でも清水の議会だけが変えるというならそれはそれで勇気持って変えなければならないけれども、そういうちょっとしたところで齟齬が出ているとか、これはちゃんと皆勉強していかなければだめかな、もう議員になって1年、2年目である。もう2年半ぐらいしかないので次の選挙まで。ちょっと急ぎ急ぎでやっていかないと、いつまで経っても進まないと思うので、心配しているので、その辺是非よろしく願いたいと思う。

山下議長：先程、議運委員長から勉強は勉強として考えていきたいという話があったので、議運の中で勉強に関しても進めていただきたいと思う。よろしく願います。その他なければ次の項目で、議会報告会と町民との意見交換会について。

・議会報告会と町民との意見交換会について

橋本議員：議会報告会と町民との意見交換会についてであるが、令和6年度のものであるけれども、4月17日開催の議会運営委員会の中で、昨年から行っているディスカッション方式により意見交換会を実施したいということを確認した。期日については令和6年7月9日火曜日に清水町文化センター、10日水曜日に御影公民館で、両方とも19時から開催する。議論するテーマについては、総務産業、厚生文教の両委員会からテーマを決めて出していただくこととして、今日は委員会で昼から開いていただく中で協議をしていただきたいと思う。昨年の反省点では、初めてだったということもあり、スムーズではなかった点や、記録をどのように残すかという点など課題があったので、その改善を含めて具体的な実施方法については今後詰めてまいりたいということで皆さんに報告をさせていただきたいと思う。

山下議長：意見交換会に向けて7月9日と10日で進めたい、テーマについては各常任委員会から項目を出していただきたいということで、いつまでテーマを決めていけばよろしいか。

橋本議員：今日開かれた中で決めていただくのが一番早くていいけれども、そうはいかな

いということであれば、なるべく早く決めていただきたいというように思っている。

山下議長：できるだけ早くということであるけれども、今日聞いてすぐというのは難しいと思うので、今、閉会中の審査をそれぞれ委員会でやっているの中で、その中でも相談する部分として各委員会はお願ひしたいと思う。今日は提案があったということで、決まれば決まったで構わないが、そのような進め方でお願ひをする。

橋本議員：議会広報には間に合わないが、町の広報には載せる形でお知らせしたいと思うのでよろしくお願ひする。町の広報は6月15日に発行される。締め切りは5月20日頃ということなので、できれば所管事務調査の中で項目として検討していただければと思う。もしそれで間に合わなければ、チラシ等の発行といった部分もあるので、そういった部分も考えてまいりたいと思うので、各委員会よろしくお願ひしたいと思う。その他意見交換会に関してなければ、2番目、議員会長から清水町のクリーンデーの参加について報告があるのでよろしくお願ひする。

(2) 議員会会長からの報告事項について

・清水町クリーンデーへの参加について

中島議員：先日、町からクリーンデーの参加についての案内があった。議員会としては総会時に事業計画で既に承認いただいているので、皆さんご都合つけて多くの議員の参加をお願ひしたいと考えている。

山下議長：クリーンデーに参加をよろしくお願ひしたいということで報告があった。

中島議員：日時は5月11日土曜日、9時開始なので清水公園駐車場にお集まり頂きたい。

(3) その他

山下議長：3番目、その他であるが、何かそれぞれ各議員からあればお受けしたいと思うが、特になければ以上で全員協議会を終了する。

【閉会 11：46】